

基本情報



【年齢】
18歳
【出身地】
高知県高知市
【転出元】
高知県高知市
【前職】
カツオ漁船乗組員
【活動時期】
R5.6～R8.5
(1年目)

協力隊に応募したきっかけ

椎名大敷の研修で初めて室戸を訪れ、その時に地域おこし協力隊についての話を聞きました。自分は昔から釣りが好きで、室戸は昔から魚がよく釣れるイメージがあり、さらには釣り人からすれば、夢の魚であるカンパチが釣れることでも有名です。

趣味である釣りを通して室戸ならではの田舎の良さ等をたくさんの人たちに伝えていきたいと感じたことが、室戸市の地域おこし協力隊に応募したきっかけです。

今後の抱負・任期後の目標

協力隊として、今後も釣り等を通して室戸の良さをSNS等で伝え続けていきたいです。

任期後は室戸に住み続けたいと考えており、椎名大敷に就職を考えています。

将来の目標としては、個人事業主として室戸で「遊漁船」を起業したいと考えています。任期後すぐには難しいと思っているので、まずは椎名大敷でたくさん経験を積んでいきたいと思っています。

活動内容

定置網漁業の振興（椎名大敷組合）

●水揚げ

まず、大敷ですることは「朝もち→水揚げをしながら魚を仕分ける作業」です。「朝もち」とは、朝に網をもちあげ魚を獲る作業のことをいいます。

室戸は特にその日によって獲れる魚が違うので何が獲れるかが自分の中で楽しみの1つでもあります。例えば、ジンベエザメやクジラ、マンボウ等大きい魚が入っていることがあり、これは大敷で働いている特権だと思います。釣り人からしたら夢の魚である30kgクラスのカンパチも獲れます。



●定置網の修繕・入れ替え

定置網は、修繕するために入れ替えをします。例えば、ロープが劣化したり、網が汚れたり（海藻がつく）、大破れ等があればすぐに入れ替えが必要になります。右の写真は、実際に網を修繕している時のものです。網の修繕の作業では、網を縫うのがとても早い先輩がいます。よく縫い方や結び方（いろんな種類の結び方がある）を教えてもらっているのので、自分の今後の活動に活かしていきたいです。



●SNSで室戸市のPR活動

大敷で獲れた魚や、趣味の釣りでその時に釣れた魚を自身のSNSに掲載しています。将来の目標としている起業も想定して掲載しています。右の写真は室戸市で釣れたイカです。釣りを通じてたくさんの人と交流することもできました。

夢をつかむには室戸は1番だと私は感じており、私は「夢の海域」だと思っています。



連絡先

【メディア等の取材連絡先】
(メールアドレス)

mr-010200@city.muroto.lg.jp(地域おこし協力隊窓口：まちづくり推進課)

mr-010900@city.muroto.lg.jp(担当課：産業振興課)

(電話番号) 0887-22-5147(地域おこし協力隊窓口：まちづくり推進課)

0887-22-5116(担当課：産業振興課)

【活動の様子を発信しているSNS・ブログなど】

小笠原 雪斗 instagram (個人・右のQRコード)

